様式例第３号の１

農地法第３条の３第１項の規定による届出書

　　　年　　　月　　　日

八百津町農業委員会会長　殿

住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印

* 相続
* その他(　　　　　)
* 所有権
* その他(　　　　　)

　下記農地（採草放牧地）について、　　　　　　　　　　　　　により

を取得したので、農地法第３条の３第１項の規定により届出ます。

記

１　権利を取得した者の氏名等

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　　名 | 住　　　所 |
|  |  |

２　届出に係る土地の所在等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　在　・　地　番 | 地　目 | 面積（㎡） | 備考 |
| 登記簿 | 現況 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※前所有者に係る農地全ての場合は○を付ける→（　　　　）

３　権利を取得した日

　　　年　　　月　　　日

４　権利を取得した事由

* （　　　　　　　　　　　　）死亡による相続
* その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５　取得した権利の種類及び内容

* 所有権
* その他（　　　　　　　　　　　　　　）

６　農業委員会によるあっせん等の希望の有無

* 有
* 無

（記載要領）

１　本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。

２　届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

３　法人である場合は、住所は主たる所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。

４　記２の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なる時に登記簿上の所有者を記載してください。

５　記４の「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。

６　記５の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定（見込み）の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。

７　記６の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。

《根拠規定》

農地法（抄）

**第三条の三**　農地又は採草放牧地について第三条第一項本文に掲げる権利を取得した者は、同項の許可を受けてこれらの権利を取得した場合、同項各号（第十二号及び第十六号を除く。）のいずれかに該当する場合その他農林水産省令で定める場合を除き、遅滞なく、農林水産省令で定めるところにより、その農地又は採草放牧地の存する市町村の農業委員会にその旨を届け出なければならない。

２　農業委員会は、前項の規定による届出があつた場合において、その農地又は採草放牧地の適正かつ効率的な利用が図られないおそれがあると認めるときは、当該届出をした者に対し、当該農地又は採草放牧地についての所有権の移転又は使用及び収益を目的とする権利の設定若しくは移転のあつせんその他の必要な措置を講ずるものとする。

**第六十九条**　第三条の三第一項の規定に違反して、届出をせず、又は虚偽の届出をした者は、十万円以下の過料に処する。